

## KDDI モバイルソリューションセミナー

---

# モバイルソリューション導入効果試算のご紹介

---

**KDDI 株式会社**

モバイルソリューション国内営業本部  
営業推進部

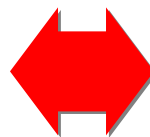
## 1-1. モバイルソリューション導入効果試算について

### 定性的効果

不連続な性質の変化に着目

- ①事務の効率が上がります。
- ②営業効率が上がります。

なかなか具体的にメリットとして捉えづらい(評価しづらい)物となっています。



### 定量的効果

連続する数値の変化に着目

- ①現在の月額100万円が70万円に削減されます。
- ②月間100万円、年間で1,200万円の増収が見込めます。

具体的に数値の変化が見られる為効果を評価しやすい物となっています。

## 1-2. モバイルソリューション導入効果試算について

### モバイルソリューションの導入

#### 期待効果

定量化できる効果	定量化が難しい効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 業務時間短縮による人件費削減</li> <li>■ 経費削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 顧客/社員満足度の向上</li> <li>■ 機会損失の回避等</li> </ul>

#### 導入によって発生する費用

ランニングコスト	導入時初期費用
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現状月額コスト → 導入後月額コストの増分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 端末・アプリケーション等費用</li> </ul>

費用対効果(経済効果) : 定量効果 ⇔ コスト

9:30 社内会議

着信 総務部Cさん  
090-6678-CCCC

只今電話に出ることができません。  
メッセージを録音して下さい。

総務部Cです。午前中に必ず確認  
したいことがあります。

会議終了後、着信履歴から折り返し電話。

## 【導入効果】 Mobile Efficiency Point !

取次ぎ事務作業の削減

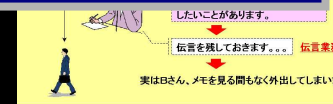
OFFICE WISE



- ・直接本人に着信するため 取次ぎ事務作業が不要に
- ・離席中も同様に 取次ぎ事務作業が不要に

### 取次ぎ事務作業時間の短縮

1日あたりの 取次ぎ件数	1回あたりの 取次ぎ分数	取次ぎ対象 外勤者数	1ヶ月間の 稼働日	一般社員の 給与(分あたり)	(月間)
8件	× 2分	× 20人	× 20日	× 36円	= 230,400円
					107時間

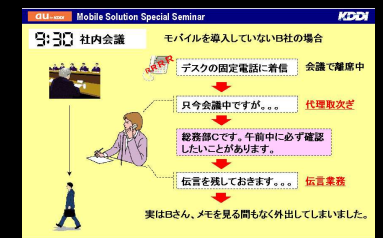




## 業務中断後の業務復帰にかかる時間の短縮

1日あたりの 取次ぎ件数	取次ぎ後 復帰にかかる 所要時間	取次ぎ対象 外勤者数	1ヶ月間の 稼働日	一般社員の 給与(分あたり)	(月 間) 27時間
8件	× 0.5分	× 20人	× 20日	× 36円	= 57,600円

- ・直接本人に着信するため取次ぎ事務作業が不要に
- ・離席中も同様に取次ぎ事務作業が不要に
- ・取次ぎによる業務中断後の復帰にかかる時間を削減



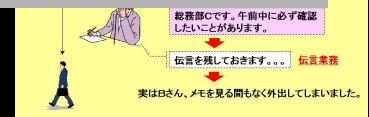
### 業務中断後の業務復帰にかかる時間の短縮

1日あたりの 取次ぎ件数	取次ぎ後 復帰にかかる 所要時間	取次ぎ対象 外勤者数	1ヶ月間の 稼働日	一般社員の 給与(分あたり)	(月 間) 27時間
8件	× 0.5分	× 20人	× 20日	× 36円	= 57,600円

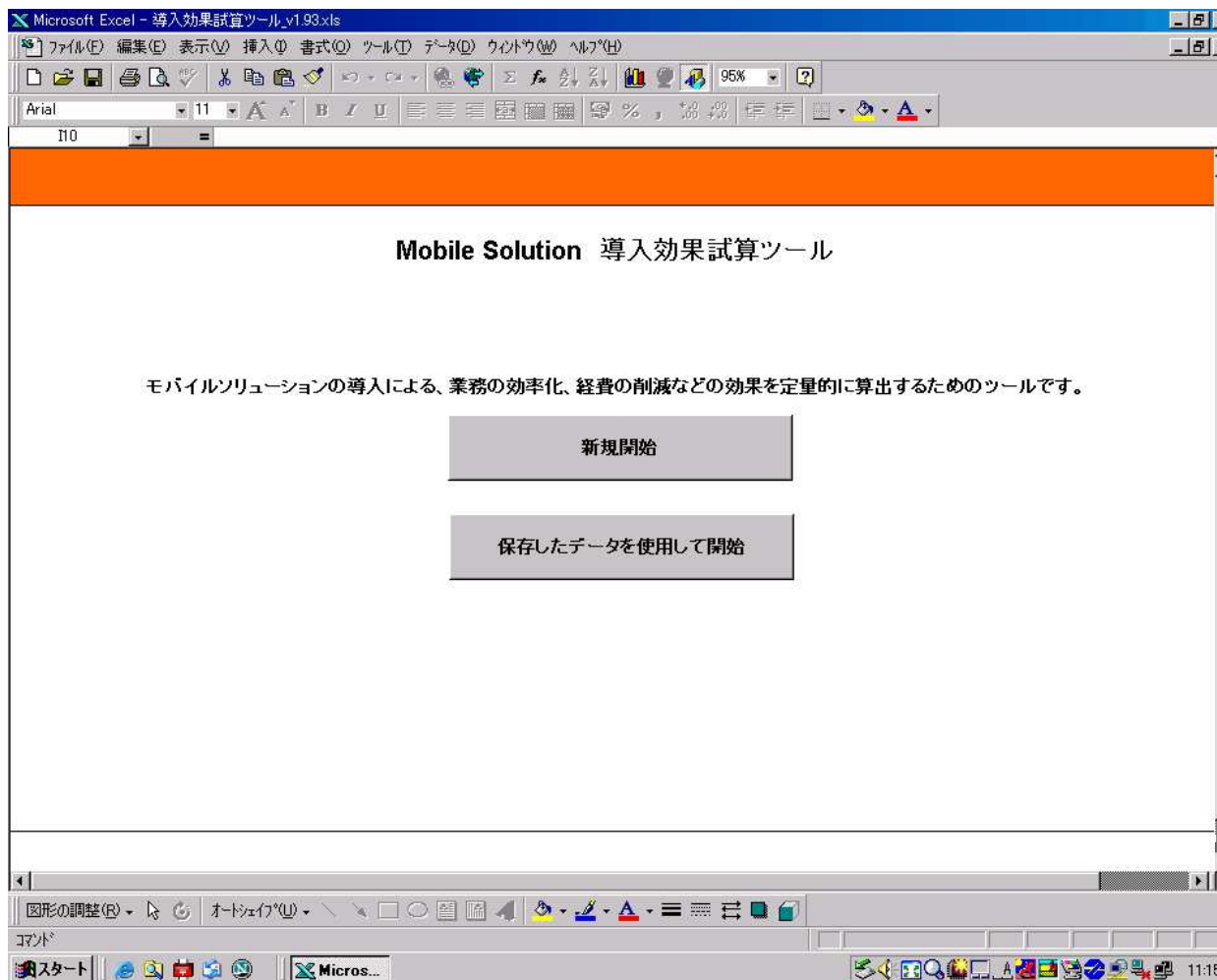
### 取次ぎ事務作業時間の短縮

1日あたりの 取次ぎ件数	1回あたりの 取次ぎ分数	取次ぎ対象 外勤者数	1ヶ月間の 稼働日	一般社員の 給与(分あたり)	(月 間) 107時間
8件	× 2分	× 20人	× 20日	× 36円	= 230,400円

(月間合計で)                    134時間                    288,000円  
 (年間合計では)                1,608時間                3,456,000円



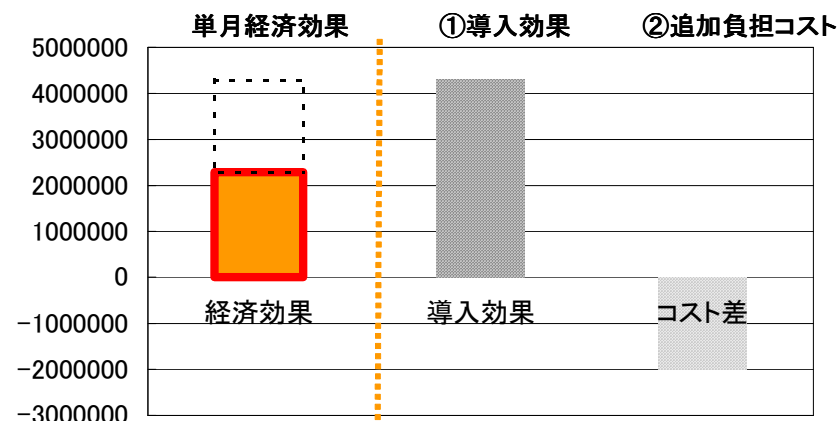
## 2. モバイルソリューション導入効果試算ツールについて



## 2-1. 導入効果試算結果出力①(単月の導入効果)

<b>導入効果</b>	<b>4,286,583 円</b>
<b>I 業務効率化合計(月間)</b>	<b>3,792,583 円</b>
1,580 時間	
(内訳)	
A 内勤業務の効率化	0 円
0 時間 → 人件費に換算	
B 外勤業務の効率化	3,792,583 円
1,580 時間 → 人件費に換算	
<b>II 経費削減効果合計(月間)</b>	<b>494,000 円</b>
(内訳)	
C 通信費	0 円
D その他費用(交通費、工事費など)	494,000 円

単月経済効果(1ヶ月あたり発生する経済効果)



■ ①導入効果	4,286,583 円 / 月
■ ②追加負担コスト*1	-2,000,000 円 / 月
■ 単月経済効果(①+②)*2	2,286,583 円 / 月

\*1コスト差額 =  
 (現状ランニングコスト) - (導入後ランニングコスト)  
 1,000,000 円      3,000,000 円

\*2 導入後コストが増加する場合: 経済効果 = 導入効果 - コスト増加額  
 導入後コストが減少する場合: 経済効果 = 導入効果 + コスト減少額

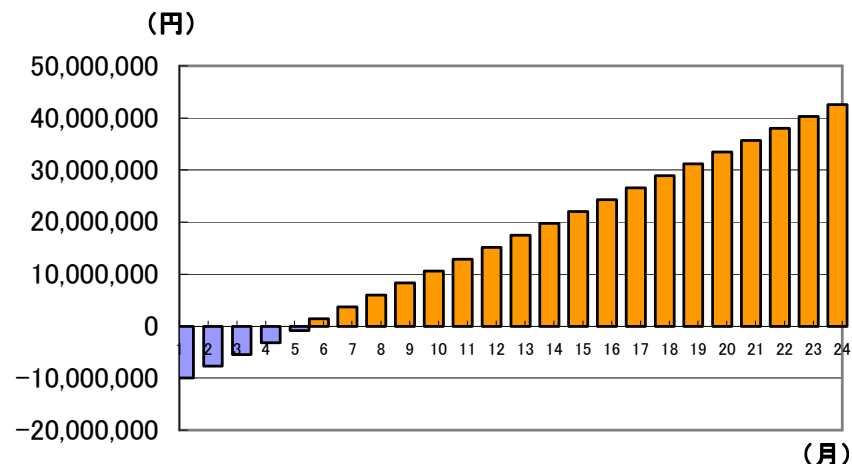


## 2-2. 導入効果試算結果出力②(効果の積上げと投資回収)

導入効果・導入コスト合算(単位:万円)

	3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月	12ヶ月	15ヶ月	18ヶ月	21ヶ月	24ヶ月
<b>累積経済効果</b>	-5,427	1,433	8,293	15,152	22,012	28,872	35,732	42,591

単月経済効果 累積(①+②)	3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月	12ヶ月	15ヶ月	18ヶ月	21ヶ月	24ヶ月
① (I)業務効率化効果	11,378	22,755	34,133	45,511	56,889	68,266	79,644	91,022
(II)経費削減効果	1,482	2,964	4,446	5,928	7,410	8,892	10,374	11,856
② 追加負担コスト	-6,000	-12,000	-18,000	-24,000	-30,000	-36,000	-42,000	-48,000



**投資回収期間**

- 初期コスト                    -10,000,000 円
- 単月経済効果                2,286,583 円
- 投資回収                        5ヶ月

単月経済効果は、「業務効率化効果」と「経費削減効果」の合計として計算しています。各効果をグラフから除くには下のチェックを外してください。

- 業務効率化効果
- 経費削減効果

## 2-3. 導入効果試算結果出力③(売上拡大換算)

効率化された外勤者の時間を売上拡大に換算した場合の売上拡大効果を示しています。

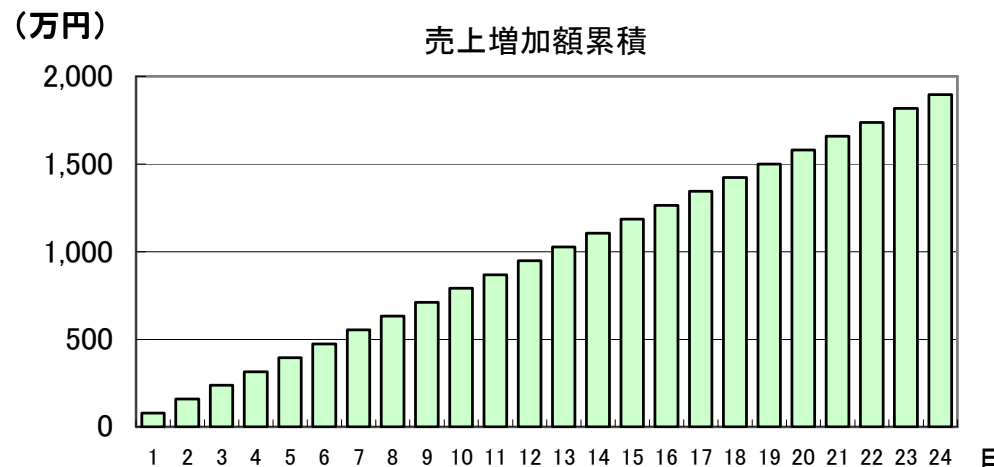
売上拡大額(月間)

$$79 \text{ 万円} = \frac{\text{部門売上(月間)} \times \text{営業担当者数}}{\text{営業担当者の平均稼働時間(日)} \times \text{稼働日数(月間)} \times \text{営業担当者数}} \times \left\{ \frac{\text{外勤者の効率化時間} \times \text{外勤者数}}{\text{営業担当者数}} \right\}$$

部門の月間総労働時間

	導入前	導入後
売上/部門	2,000 (万円)	2,079 (万円)
売上/1人	10 (万円)	10 (万円)
売上比	100%	104%

- ・外勤者数 200 人
- ・外勤者の効率化時間 1,580 時間
  
- ・営業担当者数 200 人
- ・営業担当者の効率化時間 1,580 時間



## 2-4. 導入効果試算結果出力④(単月効果小計)

	分類別導入効果(円)				合計
	(A) 内勤時の 業務効率化	(B) 外勤時の 業務効率化	(C) 通信費 削減額	(D) その他費用 削減額	
<b>(1) 携帯電話の利用による、社外からの業務メールの送受信の効果</b>					
1 携帯電話で会社のメールの送受信可能	0	2,065,659	12,000	152,000	2,229,659
1-1 会社への立ち寄り回数の減少	0	831,251	0	152,000	983,251
1-2 外出中の空き時間にメールが読めることによる時間の有効活用	0	1,234,408	0	0	1,234,408
1-3 社員間の電話連絡をメール化することによる効率化	0	0	12,000	0	12,000
2 デスク以外の場所からのスケジュール閲覧・登録・修正が可能	31,172	72,734	12,000	0	115,906
2-1 スケジュール調整のための社内調整業務の軽減	31,172	10,391	12,000	0	53,563
2-2 商談中にスケジュール調整ができることによる、帰社後のアポ取り業務軽減	0	62,344	0	0	62,344
2-3 社内会議中にスケジュール調整ができることによる、会議後の調整業務の軽減	0	0	0	0	0
3 外出先からサーバー上で共有しているアドレス帳を閲覧	31,172	10,391	12,000	0	53,563
3-1 連絡先問合せの減少	31,172	10,391	12,000	0	53,563
3-2 アドレス帳のメンテナンスの必要がなくなる	0	0	0	0	0
4 直通電話(ダイレクトイン)ができる	727,345	41,563	82,000	0	850,907
4-1 取り次ぎ回数の減少	727,345	0	24,000	0	751,345
4-2 掛け直しの減少	0	0	34,000	0	34,000
4-3 伝達ミスの減少	0	41,563	24,000	0	65,563
5 ケータイメール(Cメール、@ezweb.ne.jp)	0	0	0	0	0
5-1 社員間の電話連絡をメール化することによる効率化	0	0	0	0	0
6 ケータイブラウザによる情報検索(EZWeb)	0	1,039,064	0	0	1,039,064
6-1 外出先で経路・時刻表検索等が可能	0	1,039,064	0	0	1,039,064
7 法人での一括請求による請求処理の簡素化	498,751	623,438	0	0	1,122,189
7-1 通信費請求(経費申請)の手間軽減	0	623,438	0	0	623,438
7-2 通信経費承認の手間軽減	374,063	0	0	0	374,063
7-3 通信経費処理の手間軽減	124,688	0	0	0	124,688
7-4 法人契約の携帯電話の請求を取りまとめる手間の軽減	0	0	0	0	0

## 2-5. 導入効果試算結果出力⑤(単月効果詳細)

(1) 携帯電話の利用による、社外からの業務メールの送受信の効果

1 携帯電話で会社のメールの送受信可能						0	2,065,659	12,000	152,000
1-1 会社への立ち寄り回数の減少						0	831,251	0	152,000
①	交通費の削減	5メール チェックが可 能なことによ る会社立ち 寄りの減少 回数	×	外勤者数(う ち効果発生 に関連する 人数)	×	61 一般社員 の月間就業 日数	×	8 外勤者の 移動ロス(1 回)	
		0.2		200		20		190	152,000
②	移動時間の短縮	5メール チェックが可 能なことによ る会社立ち 寄りの減少	×	3 外勤者の 移動時間(1 回)	×	61 一般社員 の月間就業 日数	×	62 一般社員 の月収	
		0.2		20		20		51.95319444	831,251